



すずらんだより

2024 年9月

年中児のすずらん活動(小集団活動)の様子です。

年中児は(4 歳児)は月に数回、すずらん活動を行っています。
今回は少人数で活動することで見えてくる、子どもの姿を紹介します。

運動会に向けて、鉄棒の前回りを目標に取り組んでいます。



回る時に頭が下げる事が怖い子が多いので、頭を下げる練習です。

【つばめ】

まずは、ジャンプして腕をしっかり伸ばしバランスを取って身体を支えます。



【ふとんぼし】

つばめが出来たら、体を曲げて鉄棒でぶら下がり。手は離さなくても良いですが、それでも頭を下げる事が怖い子にとっては最大の難関!?!

今回は前回り事が苦手な子とすずらんをしました。

- ① 頭を下げる事が怖い K 君。
「手で目標作ってみたら?」
と、保育士がアドバイスすると、T 君が「ここだね」と、頭を下げる高さに手のひらを合わせました。



- ② しかし、怖さが勝り途中で断念する K 君。すると T 君が手のひらを段々と上げ、「ここは?」と、新たな目標を立ててくれました。



- ③ 「それなら出来るかも」と、意欲を取り戻した K 君は再度チャレンジ!そして成功!
「やったね。レベル1成功!!」



- ④ 「ばくもしたい!」と、今度は T 君がチャレンジ。「次はレベル2ね!!」等と、保育士が見守る中、2人で目標設定しながら前回りを頑張っていました。



最初はクラスの友達8人で練習していたので順番を待つ時間があったのですが、人数が少なくなると自分のペースで何度も練習ができるので、だんだんとコツが掴み始めたようです。

また、「できるところからやってみよう!」「ここまで出来たら今日は終わろう!」など、K 君が「やってみようかな…」という気持ちになるまで待ってあげる余裕がありました。

友達の存在も大きく、今回は T 君も少し前回りに自信がなかったので、一緒に頑張る同志という意識も芽生え、頑張れたようです。また、頭を下げる目標を「レベル」と言い替えたことも、ゲーム感覚で練習するきっかけになり、最後は自分達でレベルを設定しながら交代で練習していました。最終的には2人とも前回りが十分できるほど頭をさげられていました。

子どものやる気を伸ばす環境と最低限のアドバイスで、自分達で頑張る力がここまであるのかと感心させられました。